

トリノ五輪  
荒川静香選手  
金メダルおめでとう!!  
(P16)



## 主な内容

雪との戦いの記録 ..... P2 ~ 5  
市の功労者などを表彰 ..... P6  
くらしの情報 ..... P10~13  
3月のカレンダー ..... P15  
施設Information ..... P16

## 迫力あるなまはげを体感

みちのく五大雪まつりのひとつ「なまはげ柴灯まつり」。柴灯火を背に踊るなまはげの迫力に観客は酔いしれていました。



# 2005~2006年 雪との戦いの記録

例年にない大寒波の影響により全国的に大雪となったこの冬。降雪量が比較的少ないといわれている本市でも、記録的な豪雪となり市民生活に大きく影響を及ぼしました。2005年から2006年にかけて、懸命に雪と戦った記録を掲載します。

「四八豪雪」以来31年ぶりの大雪  
市では80センチの積雪量を記録

昨年、12月23日から24日未明にかけて降り続いた雪は、県内をはじめ全国的に大雪となりました。本市では、積雪量が69センチを記録したことから、24日に佐藤助役を本部長とする「豪雪対策本部」を設置し、雪害状況の把握に努め、除雪体制の強化を図りました。市内の主要幹線道路をはじめ、生活道路の除排雪作業は年末まで続きました。

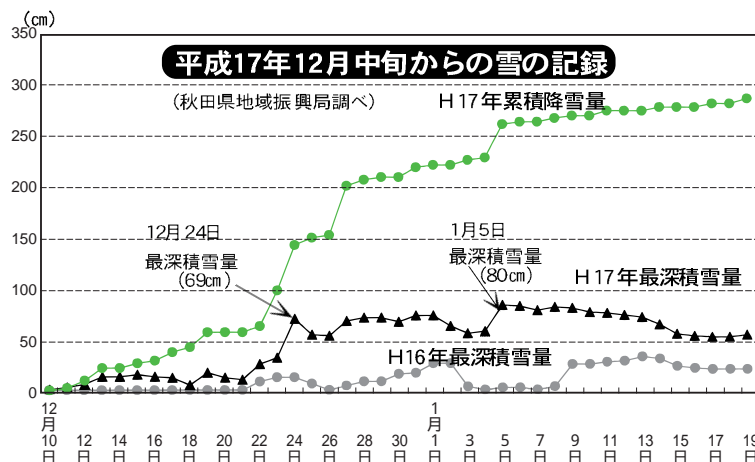
年が明けた1月4日の深夜から5日未明にかけては、大人の腰の高さまでの新雪が降り積もりました。本市でも積雪量が80センチまで達し、人的被害のほか倒木による家屋などへの被害が発生したことから、1月6日に「豪雪対策本部」から佐藤市長を本部長とする「災害対策本部」に切り替えました。主要幹線道路や生活道路などの除排雪、高齢者や一人暮らし世帯の雪下ろしや除排雪など、市民の生活と安全を確保するために全力を尽くすとともに、消防団をはじめ、関係機関や町内会、民生委員と連携し、さまざまな対策を講じて被害防止に努めました。

この大雪により、JR男鹿線が5日から9日まで不通となり、路線バスも幹線道路や生活道路で通行が困難となって運休になるなど、交通機関が本来の機能を失い、市民の生活に大きく影響を与えました。

**豪雪による男鹿市の被害状況**  
(平成18年1月30日現在)

人的被害…6件(重傷2件、軽傷4件)  
建物関係…住家26棟、非住家29棟、  
公共施設15施設  
農業施設…花きハウスなど90棟  
停電…295世帯  
一時避難した世帯…4世帯

**被害金額**  
農業被害…5,926万円  
公共施設…562万円  
その他…466万円







▲懸命の除雪作業を続け、車道の確保に努めました。(写真は、茶臼峠)



▲道路脇の木が車道に倒れ、車の通行に支障をきたしました。(写真は、仁井山-男鹿中間)



▲市では、災害対策本部を設置して市民の生活と安全確保にあたりました。



◀市有地や学校のグラウンドなどに臨時的に設置された排雪場には、多くの雪が運び込まれました。(写真は、マリンパーク駐車場)



◀各地でロータリー除雪車による排雪作業が行われました。



◀道路脇には、除雪された雪が大人の背丈ほどの高さまで達しました。



**「四八豪雪」**  
 昭和48年12月から昭和49年2月にかけて、秋田地方気象台はじまつて以来の記録的な豪雪により、交通機関は混乱し日常生活に大きな影響と不安を与えました。一面を雪に埋め尽くされ、道には雪の壁ができ、自動車はもちろん人の歩行もままならない状態となり、雪の猛威は2カ月以上にもわたったといわれます。  
 旧男鹿市では「豪雪対策本部」を、旧若美町では「雪害対策本部」を設置して除雪作業の強化と、事故防止に全力を挙げました。  
 連日連夜の降雪に、除雪車はフル稼働で除雪にあたり、各地域ではスコップを持ち寄った住民が団結して除雪作業にあたりました。



▲地域の住民が一丸となって、生活道路の確保にあたりました。  
(写真は、渦端地区)



▲市内の幼稚園や保育園では、保護者や市職員が雪下ろしや除排雪を行いました。(写真は、若美南保育園)

▶「全市一斉除雪」では、市内全域で通学路や歩道の除雪が行われました。地域をあげての除雪作業により安全な通学路が確保できました。



One for All All for One  
一人はみんなのために  
みんなは一人のために

懸命の除雪作業  
地域全体が団結し雪と戦う

市では、12月中旬からの異常ともいえる豪雪に対し、主要幹線道路をはじめ生活道路の確保のために、除雪委託業者や関係機関とともに、除排雪作業に全力を尽くしました。高齢者や一人暮らし世帯の安全を確保するために、市職員による緊急除雪チームを編成して、雪下ろしや除排雪作業を行い大量の雪と、住民の不安を取り除きました。

また、市内の各地域では、住民が建設用の重機やトラクター、スコップなどを持ち寄り、地域が一丸となって懸命に雪と戦う姿がありました。1月15日には、小・中学校の児童・生徒の安全な通学路を確保するために「全市一斉除雪」を行い、PTA関係者や市職員、地元消防団をはじめとする地域の方々約4200人が、スコップやスノーダンブなどで除雪作業に汗を流しました。

地域が一丸となって通学路を確保

以前から私たちの地域では、子どもが安全に通学できるようにPTAによる歩道の除雪を行っていました。今年は例年以上の雪の量で、自分たちだけの除雪は難しいと思っていました。1月15日の「全市一斉除雪」で、地域の方々が一丸となって通学路が確保できた時は、参加した皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいでした。ありがとうございました。



船川南小学校PTA会長  
佐藤 誠さん(船川)

「ありがとう」の言葉が心の励みに

長年若美地区の除雪をしています。今年のような豪雪は初めての経験でした。一晩に大量の湿った雪が降り積もったり、強風による吹き溜まりが多くて作業が思うように進まず、私たちも必死に雪と戦いました。深夜から始めた除雪作業が翌日の夜まで続く日もありましたが、皆さんからの「ありがとう」「ご苦労さま」の言葉が心の励みになりました。



若美地区除雪オペレーター  
大越久雄さん(土花)



▲豪雪により農業施設にも大きな被害がありました。なかでも、花き用のビニールハウスは全壊するなど多大な被害額となりました。



▶道幅が狭くなった場所では、お互いにゆずり合いながら通行し、事故防止に努めました。



▲雪の重みで屋根の一部が剝壊する被害などがあり、改めて雪の恐ろしさを実感しました。

### 忘れてはならないこの冬の教訓

31年ぶりとなる記録的な豪雪となった男鹿市。懸命の除雪作業も追いつかないほどの降雪は、誰もが今までに経験したことのないものでした。県内の内陸部に比べ降雪量が少ない本市でも、雪への備えと雪害対策の重要性を再認識しました。

このたびの災害時のように、多くの人たちが同時に困っている状況では、近隣の住民や地域全体での団結により大きな力を発揮しました。2005年から2006年にかけての豪雪は、多方面に多大な被害をもたらしましたが、地域住民が団結することの大切さ、家族や地域のきずなを再考する機会となりました。

地域の安全と生活を確保するために、行政と地域が手を取り合い、心を一つにして雪と戦ったこの冬の経験は、今後のまちづくりに生かされることと思います。



雪や集中豪雨などでかかった出費に市・県民税などの軽減措置があります

雪や集中豪雨による住宅被害の修理費や屋根の雪下ろし費用などに、市・県民税や所得税の一部が軽減される「雑損控除」が適用される場合があります。また、市税の減免制度もありますので、詳しくは税務課までお問い合わせください。

#### 【雑損控除】について

●対象／雪害や集中豪雨により住宅や家財などに被害を受けた方や、やむを得ない支出をした方で、次のいずれかにあてはまる方。なお、両方あてはまる方は、いずれか多い金額が対象となります。

①「住宅・家財の損壊などによる損失額」+「災害関連支出」の金額が、被害を受けた年の所得金額の10分の1を超える場合、その超えた分の金額

②「災害関連支出」の金額が5万円を超える場合、その超えた分の金額

#### (災害関連の支出範囲)

- ・雪や集中豪雨により損壊した住宅や家財の撤去費用
- ・屋根の雪下ろしなどのための人件費
- ・除雪機械などの借り上げ料
- 必要なもの

- ・被害を受けた資産の明細(資産内容、取得時期、金額)がわかるもの
- ・被害により受ける保険金、損害賠償金、災害見舞金などの金額がわかるもの
- ・「災害関連支出」の金額がわかる明細と領収書

▼問い合わせ／税務課

☎23 | 2111 内線1306





輝かしい功績をたたえて

# 市勢発展の功労者を表彰します。

## 地方自治功労



小玉 啓太郎氏(73歳)  
脇本浦 田字菅ノ沢96番地 1

平成6年6月から平成16年10月までの10年4カ月にわたり、男鹿市教育長として地方自治の進展に大きく寄与されました。

## 地方自治功労



故小野 健一氏(享年70歳)  
船川港 双六字館山62番地 1

平成7年4月から平成17年1月まで男鹿市議会議員として、また、平成12年3月から平成15年3月まで男鹿市消防団長として民生の安定や地方自治の進展に大きく寄与されました。

## 功労者表彰

平成17年3月22日、旧男鹿市と旧若美町が合併「新生男鹿市」が誕生したことを記念して、3月22日を市の記念日として制定しました。新市となって2年目を迎え、将来都市像「自然・文化・食を大切に」する「観光交流都市」なまはげの心を全国へ」を目指し、今後もさまざまな施策事業を展開します。市では3月21日(火)に、市民文化会館を会場に「市の記念日記念式典」を行い、これまで市勢の発展に貢献された方々を表彰します。また、当日は式典終了後、シンガーソングライターの津雲優さんをお招きして、記念アトラクションを行いますので、市民の皆さんのご来場をお待ちしています。

## 市の記念日記念式典開催

日時／3月21日(火) 13時30分～

会場／市民文化会館小ホール

記念アトラクション

津雲 優 氏

(シンガーソングライター)



### プロフィール

昭和28年旧由利郡大内町に生まれ、本荘高校、秋田大学教育学部を卒業後、昭和52年第13回ヤマハポピュラーミュージックコンテストつま恋本選会で優秀歌唱賞を受賞。作詞・作曲・編曲・演奏・歌唱を一人でこなすマルチプレイヤー。

皆さんがお昼のチャイムとして聞いている「男鹿に寄せて」は、津雲優さんが作曲したものです。

## 一般表彰

故三浦 新一氏(享年79歳)

平成3年5月から平成15年

5月までの3期12年にわたり、選挙管理委員として選挙の適正な管理執行に寄与されました。

薄田 勇治氏(76歳)

平成5年7月から平成17年

9月までの4期12年にわたり、人権擁護委員として地域の民生の安定に寄与されました。

大高 秀雄氏(75歳)

平成5年7月から平成17年

10月までの4期12年にわたり、人権擁護委員として地域の民生の安定に寄与されました。

大洲 ひとみ氏(74歳)

平成5年12月から平成17年12月までの4期12年にわたり、人権擁護委員として地域の民生の安定に寄与されました。

## 感謝状

株式会社ジャパンエナジー 記録的な豪雪に対し、市へ見舞金を贈与されました。

# 市長ですこんにちは

▼みなと市民病院の医師が5名退職することになりました。現在医師の確保については県を通じ自治医大、また、秋田大学医学部や厚生連のほか、関係方面へあらゆる手段を取り、全国的に情報収集に走り回っております。市民からもたくさんの手紙をいただき病院の存続をお願いされております。引き続きがんばっていただく先生方や看護師さんからも、協力する旨のお話をされております。非常勤の医師50名ほどの方々のお力添えをいただきながら、一人でも多くの常勤医師を確保し、市民の健康と生命を守るため病院は継続していきたいと考えておりますので、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしく願います。

▼先日、社団法人秋田経済同友会の代表幹事佐藤暢男さん（秋田魁新報社長）が見えられ、男鹿半島の松くい虫の被害が大変醜く、景観を壊しているのを、同友会でお金を出すので特に醜い箇所をとりあえず抜倒してくださいとの申し出がありました。市でもいままですべて10億円以上のお金をかけ対応してきましたがこのような状態です。同友会の方々や募金に協力していただいている皆さんの意向が十分反映されるよう、関係者と協議し進めてまいります。本当にありがとうございます。

▼この冬の大雪もようやく一段落しました。この大雪で、市でも除排雪に全力を尽くしましたが、いまだかつてない豪雪で手が回らず、市民の皆さんには大変ご不便をおかけしました。2月20日の正午には、災害対策本部を解除しましたが、除排雪費用の見込額は総額で約3億6800万円となり、私自身も国土交通省と財務省へ財政支援を強力にお願いしてきました。除排雪や通学路の確保などのためご協力をいただきました市民の皆さんに厚くお礼申し上げます。

▼来る3月21日、市民文化会館において、合併後初めての市の記念日記念式典が行われます。当日は、功労者表彰や表彰状の授与のほか、男鹿に寄せてを作曲した津雲優さんのコンサートも行われます。市民の皆さんのご参加をお願いします。

▼3月は市内各学校の卒業式が行われます。卒業生の皆さんは思い出多い母校を離れ、新しい環境の中へ入っていきます。これからの一層の活躍を祈ります。また、社会人の中には定年を迎え、長く勤めた会社などを離れる方もいることと思います。本当您に苦労さまでした。どうぞ健康に留意され、これからのご多幸をお祈りいたします。

▼三寒四温とでも言いましょうか、雪の多かった今年の冬もさすがに雪は少なくなってきました。間もなく春です。市民の皆さんも健康で陽春を迎えましょう。



佐藤 一 誠

## 3月 市長の主な予定

- ・ 3月市議会定例会（15日）  
4日（土）
- ・ 男鹿市社会福祉大会  
16日（木）
- ・ 新入社員合同入社式  
17日（金）
- ・ 交通安全黄色い帽子贈呈式  
21日（火）
- ・ 市の記念日記念式典  
22日（水）
- ・ 清掃事務組合議会  
23日（木）
- ・ 高砂大学卒業式  
27日（月）
- ・ 男鹿地区消防一部事務組合  
議会  
28日（火）
- ・ 男鹿地区衛生処理一部事務  
組合議会



▲まつりのクライマックス「なまはげ下山」

## 幻想と迫力の世界を体感

### なまはげ柴灯まつり

2月10日から12日までの3日間の日程で、みちのく五大雪まつりのひとつ「なまはげ柴灯まつり」が真山神社境内で行われました。

湯の舞・ちん釜祭で幕を開けたなまはげ柴灯まつりは、なまはげ入魂と続きクライマックスのなまはげ下山では、暗闇の中からたいまつを持ったなまはげが現れ、柴灯火の周りを練り歩き、会場の皆さんをいさめてまわりました。また、11日・12日に行われた里のなまはげ勢揃いでは、市内各地区のなまはげが会場に乱入し、会場の皆さんは各地区ごとに特徴のあるなまはげの面や持ち物などの違いを興味深げに見入っていました。



▲まつりを盛り上げる迫力あるなまはげ太鼓

そのほかまつりの初日には、北陽小学校3年生の児童13名が総合的な学習の時間に「なまはげ調査隊」として、自分たちで作ったなまはげのパンフレットを会場の皆さんに配るなど、まつりの雰囲気盛り上げていました。

今年は例年になく大雪の影響で、交通機関が止まるなど、会場を訪れた皆さんは去年より少ない2万8000人となりましたが、それでも会場はいつもの年に負けないくらい盛り上がり、熱気に包まれています。



▲神官から面を授かりなまはげに変身する若者たち



▶ほくたち、わたしたちなまはげ調査隊



## 自ら進んで自分の責任で申告

### 税の申告相談が行われています

平成18年度の市・県民税の申告相談が市内各会場で行われています。

各会場では、今年から市でも受け付けできるようになった消費税申告や、例年になく大雪のため雪下ろしや住宅の修理などに要した費用に対して適用される雑損控除について、市民の皆さんからの相談が多く、職員はその内容についてわかりやすく説明をしていました。

雑損控除の詳しい内容については、**税務課**（23-2111内線1306）へお問い合わせください。



▲申告会場では皆さんをお待たせしないようにがんばっています

## 日本の祭りを体感

### 韓国京畿道公務員来庁



▲活発な意見交換が行われました

韓国京畿道の公務員18名が、2月10日、研修のため市役所を訪れました。

地域の文化や観光産業に対する政策開発能力の向上を図るため、札幌雪祭りや旭川冬祭りの視察をされた京畿道公務員の皆さんは、なまはげ柴灯まつりに関して組織や予算、市役所の役割など、祭りの企画運営について質問をされ、韓国と日本の違いに驚いていました。また、夕方からはなまはげ柴灯まつりの視察も行われました。

## 感謝の気持ちを込めて

### 包丁の無料研磨開催

毎年恒例となっている家庭用包丁の無料研磨が、2月19日、船川港公民館で行われました。

この無料研磨は、大工や左官などの建設技能者で構成する船川建設技能組合が、市民の皆さんに感謝の気持ちを込めて20年近くも行っているもので、当日は普段使っている包丁を研いでもらおうとたくさんの方々が訪れました。

組合員の皆さんは、預かった包丁を心を込めて研ぎ、切れ味鋭い包丁へと変えていました。



▲丁寧に心を込めて包丁を研ぐ組合員の皆さん

# くらしの INFORMATION 情報

## 生涯学習市民意識調査にご協力を

市では、平成18年度中に「男鹿市生涯学習推進計画」を策定する予定です。これは、男鹿市の将来を見通した、個性と魅力あふれる生涯学習の中期的な計画を策定するものです。計画策定にあたっては、市民の皆さんの意向を反映させるため、市民意識調査を実施します。市内在住の16歳以上の2000名を無作為に選び、3月初めに調査書を郵送しますので、受け取られた方はぜひご協力をお願いいたします。

【調査対象者数】 2000名

【対象地域】 市内全域

【調査対象】 16歳以上の男女

【抽出方法】 平成18年2月1日現在の住民基本台帳登録者を無作為抽出

【調査方法】 発信、返信とも郵送

【調査期間】 3月15日(水)まで

▼問い合わせ／生涯学習課  
☎46-41110

## 地籍図および地籍簿の仮閲覧

国土調査法に基づき、地籍図および地籍簿を作成しましたので、関係者は会場にて閲覧していただけます。お問い合わせください。

【日時】 3月13日(月)

9時30分～15時30分

【会場】 加茂青砂公民館

【持ち物】 印鑑

▼問い合わせ／管財課

☎23-21111 内線2109

【閲覧対象字名】  
戸賀・加茂・青砂・鴨・倉道・中形・向山・山道・添・休場・横道

## 市営住宅入居者募集

【募集期間】 3月2日(木)～15日(水) (土・日曜日は除く)

【募集戸数】 小深見団地2戸

①昭和57年度建設

②平成5年度建設

【規格】

①木造平屋建て3DK、約60平方メートル(1戸建て)

②木造2階建て3DK、約70平方メートル(2戸1棟)

【家賃】

①1万1000円～1万6700円

②1万6900円～2万8000円

【敷金】 家賃の3カ月分

▼問い合わせ

建設課 ☎23-21111 内線2604  
環境建設課 ☎46-21113

◆給与所得の場合の基準年収目安(収入を得る人が1人の場合)

年収	2人で入居	3人で入居	4人で入居
415万1999円以下	462万7999円以下	509万9999円以下	

【入居条件】

・現に住宅に困っていること(持家および男鹿市営住宅入居世帯は、入居できません)

・平成17年中の収入が、基準年収の範囲内であること(17年、18年の中途で就職・退職などをした場合は現在の収入)

※応募者多数の場合は抽選となります。申込用紙は市役所建設課および若美総合支所環境建設課にあります。詳しくは、お問い合わせください。

▼問い合わせ

建設課 ☎23-21111 内線2604  
環境建設課 ☎46-21113

## 消防本部からのお知らせ 住宅用火災警報器の設置が義務付けになります

消防法、男鹿地区消防一部事務組合火災予防条例の改正に伴い、一般住宅などに住宅用火災警報器の設置が義務付けられます（住宅用火災警報器とは火災の煙などを感知して、警報音や音声で火災の発生を知らせるものです）。

新築住宅は6月1日から施行、既存住宅は平成23年6月1日から施行予定ですが、大切な命を火災から守るために義務化を待たず住宅用火災警報器を設置するよう努めましょう。

### 【なぜ義務化？】

平成16年の「住宅火災による死者数」は建物火災による死者数の約9割に及び、半数以上が高齢者となっています。また「住宅火災による死者数」の約7割が逃げ遅れによるものです。

アメリカでは、住宅用火災警報器などの設置が義務付けられ、21年間で住宅火災による死者数は約半分にまで減っています。

### 【設置場所は？】

- ① 普段寝室に使っている部屋の天井または壁。
- ② 寝室がある階の階段の天井または壁（1階などの避難階の階段は除く）。

③ 3階建て以上の場合には①②に加え、寝室がある階から2つ下の階の階段の天井（壁）。また、寝室が1階

のみの場合は、居室がある最上階の階段の天井（壁）。

④ ①～③までで、警報器を設置する必要がなかった階でも、居室（床面積7平方メートル以上）が5以上ある階の廊下または階段の天井（壁）。

### 【取り付け位置】

① 天井に取り付ける場合は、壁やはりから60センチ以上離す。

② 壁に取り付ける場合は、天井から15～50センチ以内に設置する。

③ エアコンなどがある場合は、吹き出し口から15センチ以上離す。

### ◇ 悪質な訪問販売に注意！！ ◇

住宅用火災警報器の義務化に伴い、不適正な価格による販売を行う業者に十分注意してください。

### ▼ 住宅用火災警報器の問い合わせ

・ 男鹿地区消防本部・消防署  
☎ 23-3139

<http://www.13.plata.or.jp/fireoga/>

・ 住宅防火対策推進協議会

☎ 0120-05651911

<http://www.jbdo.go.jp/index2.html>

### 市総合体育館 臨時休館のお知らせ

市総合体育館の電気工事に伴い、3月18日（土）～20日（月）の3日間、全館使用できませんのでご協力をお願いします。

▶ 問い合わせ / スポーツ振興課

☎ 23-3040

### 毎月第3日曜日はあきた家族ふれあいサンサンデー 平成17年度作文集の受賞者が決まりました

県では、毎月第3日曜日を「あきた家族ふれあいサンサンデー」として、親と子どもの社会参画（体験）活動の推進・家族の健康管理事業の推進をしています。

青少年育成男鹿市民会議においても、青少年の健全育成における家族の重要性について、より一層認識を深めていただくために「あきた家族ふれあいサンサンデー作文集」の発行をします。その作品を募集し、審査会を行った結果、各部門の受賞者が次のように決まりましたので、ご紹介します。

#### 【小学校低学年の部】

《最優秀賞》 さとう ゆいな（野石小学校1年）

《優秀賞》 さとう みお（野石小学校1年）

渡部 晃史（協本第二小学校1年）

佐藤 真実（協本第二小学校1年）

みうら 大せい（船川第一小学校2年）

#### 【小学校中学年の部】

《最優秀賞》 中村 真梨（船越小学校3年）

《優秀賞》 吉元 伸（野石小学校4年）

三浦 凧沙（協本第二小学校3年）

#### 【小学校高学年の部】

《最優秀賞》 三浦 里沙（協本第二小学校5年）

《優秀賞》 安田 真弥（北陽小学校5年）

#### 【中学校の部】

《最優秀賞》 加藤 奨大（男鹿北中学校2年）

《優秀賞》 浅井 麗奈（男鹿北中学校1年）

### 市議会議員一般選挙

#### 立候補予定者事前説明会

4月9日（日）に告示される予定の市議会議員一般選挙に立候補される予定の方に対して、立候補の届け出などに必要な書類の交付と、手続きなどの説明会を行います。なお、予定者につき2人までの出席とさせていただきます。

【日時】 3月16日（木）13時30分～

【会場】 市役所5階大会議室



# 募集

## 春休み国際交流事業参加者募集

春休みに青少年を対象にした国際交流事業を実施します。体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的としています。

○ちびっこ探検学校ヨロン島

### 30周年記念

【内容】日本全国から参加する日本人小学生と在日外国人の友達との共同生活や野外活動（いかだ作り、いかだごぎ、島内ハイク、サトウキビ絞り、釣り、星砂探し、海水浴ほか）を通して、国際交流の第一歩とします。

### 【滞在先】

鹿児島県大島郡与論島

【対象】小学2年生～6年生

【申込期限】3月7日(火)

※参加費など詳しくはお問い合わせください。

### ▼問い合わせ

（財）国際青少年研修協会

☎03-33359-8421

## 男鹿市ロードレース大会

【日時】3月26日(日)

8時30分～受付

【会場】五里合体育館周辺

### 【種目】

- ・小学校低学年男子の部、女子の部（1才）
- ・小学校高学年男子の部、女子の部、中学校女子の部、一般女子の部（2才）
- ・中学校男子の部、壮年（40歳以上）の部、一般男子（40歳未満）の部（5才）
- ・一般男子の部（10才）

【参加資格】競技愛好者で健康に自信のある方

### 【参加料】

一般（高校含む）1000円

小中学生500円

【申し込み】3月15日(水)までに参加料を添えて申し込んでください。当日の申し込みはできません。

### ▼問い合わせ

市陸上競技協会 近野

☎25-3548

## 県民オルガン奏者養成講座受講生募集

アトリオン音楽ホールのパイプオルガンの魅力に触れながら、オルガン演奏に必要な知識や技術を学ぶ講座です。

【申込期限】3月17日(金)

### 【募集人員】

- ・初級コース(2年間)約10名
- ・上級コース(2年間)若干名

・フオローアップコース(1年間)若干名

※フオローアップコースは講座終了後2年以上経過した方

### 【審査オーディション】

4月16日(日)

【受講料】5万円(1年間)

※詳しくはホームページ

<http://www.pref.akita.jp/atorio>

をご覧ください。

### ▼問い合わせ

県総合生活文化会館

☎018-836-7803

## I.E.J事業ホストファミリー引き受け者募集

アメリカから小学校の先生たちが、男鹿市へやって来ます。学校訪問や施設見学など交流が目的です。この時、ホームステイを引き受けてくれる方と、通訳を引き受けてくれる方を募集します。

【実施期間】6月30日(金)～7月1日(土) (泊2日)

【募集人員】5名(世帯)

【申込期限】3月20日(月)

### ▼問い合わせ

若美国際交流クラブ 野田

☎46-2482

## 家を建てる人に秋田スギ内装材をプレゼント

【対象】乾燥秋田スギ認証製

品の柱材、または秋田スギの集成柱材を使用し、かつ構造材に乾燥秋田スギをおおむね70%以上使用して県内に住宅を新築、もしくは全面的に改築する施主

### 【提供する内装材】

秋田スギ内装材(壁面材・床材・天井材・回り縁など、含水率は15%以下)

【数量】全県で120戸分

・一般枠60戸(第1回40戸、第2回20戸)

・供給グループ枠60戸

※1戸あたりの内装材は21万6000円(税込み)相当を上限とします。

### 【申込期間】

・一般枠(第1回)

3月1日(水)～22日(水)

・一般枠(第2回)

7月3日(月)～21日(金)

・供給グループ枠

3月1日(水)～7月21日(金)

※申請書は農林水産課、またはあきた県産材利用センターのホームページ

<http://www.kansanzai.com>から入手できます。詳しくはお問い合わせください。

### ▼問い合わせ

あきた県産材利用センター

☎018-837-8095

## 「青年国際交流事業」参加青年募集

海外や洋上で、世界各国の青年と交流し、相互理解を深めながら、グローバルな視野と国際協調の精神を身につけてみませんか。

### 【事業の概要】

①航空機による青年海外派遣

・国際青年養成交流

(8月～9月の25日間程度)

・日本・中国青年親善交流

(8月～9月の19日間程度)

・日本・韓国青年親善交流

(9月の15日間程度)

②世界青年の船(平成19年1月～3月の43日間程度)

③東南アジア青年の船(10月～12月の51日間程度)

### 【募集期間】

3月1日(水)～31日(金)

【応募資格】平成18年4月1日現在、満18歳～30歳で日本国籍を有する方

### ▼問い合わせ

県民文化政策課

☎018-860-1552

## 若年者就職促進訓練受講生募集(日本版デュアルシステム)

若年者の方を対象に、専門学校などでの座学訓練(3カ月)と企業での職場実習(1、

2カ月)を組み合わせて実施し、関連資格の取得と実践的スキルの習得を目指す新しい公共職業訓練です。特に、企業での職場実習で身につく実践的なノウハウを武器に、就職活動を有利に進めていくことを目的とします。

【対象者】原則35歳未満の求職者で、管轄する公共職業安定所長の指示・推薦を受けることができる方

【受講料】無料(テキスト代実費が必要)

【コース名】情報ビジネス実務科、情報事務実務科、ビジネスオペレーション実務科、医療事務実務科、介護サービス実務科、建築CAD実務科、建築・機械CAD実務科

▼問い合わせ/雇用・能力開発機構秋田センター  
☎018-836-3187

# お知らせ

## 唱歌・童謡を歌う集い

春にちなんだ唱歌・童謡をピアノの伴奏で30曲程自由に歌います。

【日時】3月7日(火)、14日(火) 13時30分

【会場】船越公民館  
【参加料】無料  
▼問い合わせ/船越公民館  
☎35-2210

## スポーツ教室開催

【日時】3月7日(火)、8日(水) 10時

【会場】サンワーク男鹿  
【内容】ストレッツ体操、トレーニング機器の使用法、二

ユースポーツの紹介、レクリエーションの紹介

【対象】楽しく体を動かしたい方ならどなたでも

【参加料】無料  
▼問い合わせ/サンワーク男鹿  
☎24-2511

## みなと市民病院

3月の更年期外来診療日

更年期特有の症状でお悩みの方は、秋田大学産婦人科田中教授の特別診療を受診して

みませんか。  
【日時】3月15日(水)13時

※詳しくは産婦人科外来へお問い合わせください。

▼問い合わせ/みなと市民病院  
☎23-2221

## あきたの環境を考える集い

県で実施している「環境あきた県民塾」などについて紹介するほか、淑徳大学教授の北野大さんを講師に迎え「地球環境を救う新しいライフスタイルへ」と題した講演を行います。

【日時】3月18日(土) 13時30分～16時  
【会場】秋田市文化会館  
【入場料】無料  
【定員】400名  
▼問い合わせ  
県環境あきた創造課  
☎018-860-1574

【日時】3月19日(日) 9時～12時  
【会場】男鹿地区消防本部  
【内容】救急車が到着するまでの応急手当など  
【受講料】無料  
【申し込み】3月18日(土)までに電話で  
▼問い合わせ  
男鹿地区消防本部  
☎23-3139

## 定期救命講習会

【日時】3月19日(日) 9時～12時

【会場】男鹿地区消防本部

【内容】救急車が到着するまでの応急手当など

【受講料】無料  
【申し込み】3月18日(土)までに電話で  
▼問い合わせ  
男鹿地区消防本部  
☎23-3139

## 「平成18年度環境あきた県民塾」開講

環境問題について学びませんか。体験分野を含む7講座を開講します。このほか、大学教授による特別講座も開講する予定です。16歳以上の方

なら、どなたでも受講できます。

【開講日】月1回程度(5月～11月)、原則日曜日  
【会場】遊学舎  
【受講料】無料  
▼問い合わせ  
県環境あきた創造課  
☎018-860-1574

## 春季全国火災予防運動

毎年3月1日～7日は「春季全国火災予防運動」が行われます。例年、3～4月は空気が乾燥し、フェーン現象などで風の強い日が多く、火災の発生しやすい気候となります。このため、火の取り扱いには特に注意が必要となります。この運動を機会に、日ごろの防火意識を再確認し、火の取り扱いには細心の注意を払いましょう。

## チャレンジしたい人 応援します!

「あきた女性チャレンジサイト」は、秋田の女性の皆さんが、新しい発想や能力を生かして、さまざまな分野へチャレンジすることを応援するインターネットの総合情報サイトです。皆さんがチャレンジしたい時に役立つ支援機関

や支援制度などを紹介しています。あなたのチャレンジを始めるためにぜひ、アクトとしてください。  
<http://www.akiachallenge.jp>

期間中県では、建築物の防災について県民の皆さんにもっと知っていただくために、次の取り組みを行います。

①県内各地域振興局建設部建築課内および財)秋田県建築住宅センター内に木造家屋の耐震診断・改修に関する無料相談窓口を設置し、県民の皆さんの相談をお受けします。

②不特定多数の方が利用する建築物を中心に防災査察などを実施し、維持管理の不備な建築物や防災対策の不備な建築物に対し、防災指導などを実施します。

皆さんが安心できる建築環境をつくるためには、住宅などの安全性・防災対策に対する皆さん一人ひとりの理解が欠かせません。この週間をきっかけに、皆さんの住宅や身近な建築物の防災に関心を寄せてみてください。

## 3月1日(水)～7日(火)は 建築物防災週間です

期間中県では、建築物の防災について県民の皆さんにもっと知っていただくために、次の取り組みを行います。

①県内各地域振興局建設部建築課内および財)秋田県建築住宅センター内に木造家屋の耐震診断・改修に関する無料相談窓口を設置し、県民の皆さんの相談をお受けします。

②不特定多数の方が利用する建築物を中心に防災査察などを実施し、維持管理の不備な建築物や防災対策の不備な建築物に対し、防災指導などを実施します。

皆さんが安心できる建築環境をつくるためには、住宅などの安全性・防災対策に対する皆さん一人ひとりの理解が欠かせません。この週間をきっかけに、皆さんの住宅や身近な建築物の防災に関心を寄せてみてください。

期間中県では、建築物の防災について県民の皆さんにもっと知っていただくために、次の取り組みを行います。

①県内各地域振興局建設部建築課内および財)秋田県建築住宅センター内に木造家屋の耐震診断・改修に関する無料相談窓口を設置し、県民の皆さんの相談をお受けします。

②不特定多数の方が利用する建築物を中心に防災査察などを実施し、維持管理の不備な建築物や防災対策の不備な建築物に対し、防災指導などを実施します。

皆さんが安心できる建築環境をつくるためには、住宅などの安全性・防災対策に対する皆さん一人ひとりの理解が欠かせません。この週間をきっかけに、皆さんの住宅や身近な建築物の防災に関心を寄せてみてください。

期間中県では、建築物の防災について県民の皆さんにもっと知っていただくために、次の取り組みを行います。

①県内各地域振興局建設部建築課内および財)秋田県建築住宅センター内に木造家屋の耐震診断・改修に関する無料相談窓口を設置し、県民の皆さんの相談をお受けします。

## 乳児健診を実施します

【若美コミュニティセンター】(受付時間/12時30分~13時)

健診名	日 ち	対 象	持 ち 物
4か月児健診	3月14日(火)	平成17年11月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2~3枚
7か月児健診		平成17年7月生まれ	
10か月児健診		平成17年4月生まれ	

【保健福祉センター】(受付時間/13時~13時30分)

健診名	日 ち	対 象	持 ち 物
4か月児健診	3月29日(水)	平成17年11月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・交換用おむつ2~3枚
7か月児健診	3月23日(木)	平成17年7月生まれ	
10か月児健診	3月16日(木)	平成17年4月生まれ	
1歳6か月児健診	3月8日(水)	平成16年8月生まれ	母子健康手帳・バスタオル・記入済みのアンケート用紙・幼児用歯ブラシ・コップ・(3歳児は採尿済みの採尿容器)
3歳児健診	3月2日(木)	平成14年9月生まれ	

※ 乳児健診はどの会場でも受けられます。

※ 前回受診できなかった方は今回おいでください。

### ◆保健センターを開放します

乳幼児とその保護者や妊娠中の方に保健センターを開放します。おやつや飲み物の持参も自由です。

●日時/3月6日(月)・17日(金)  
10時~12時

### ◆健康相談をご利用ください

保健師・栄養士が無料で相談に応じます。お気軽においでください。

●日時/3月8日(水)・29日(水)  
9時~12時

### ◆児童ふれあい体験学習

かわいい赤ちゃんやさしいお母さんの姿にふれあう学習会です。

いのちの大切さや、赤ちゃんのかわいらしさを感じてみませんか。

●日時/3月23日(木)  
13時~14時30分

●会場/保健福祉センター

●対象/市内小学生15名  
(保護者同伴可)

●内容/7か月健診の見学や乳児とのふれあい

※参加希望の方は、3月17日(金)までに保健センターへお申し込みください。

## 2歳児歯科検診

すくすくと成長するこの時期、お子さんの歯を虫歯から守りましょう。

●日にち/3月15日(水)

●受付時間/13時~13時20分

●会場/保健福祉センター

●対象者/平成15年8月・9月生まれ

●内容/問診・歯科診察・歯磨き指導・栄養指導・身体測定

●持ち物/母子手帳・歯ブラシ・うがい用コップ・タオル・記入済みのアンケートなど

## インフルエンザが流行しています

県内全域で、インフルエンザの発生が確認されています。例年の発生動向から、今後さらに増加することが予想されます。インフルエンザの予防を心がけるようにしてください。

### ●インフルエンザの予防

1. 帰宅時に「うがい」と手洗いをする。
2. 必要なとき以外は人ごみを避ける。
3. 睡眠など休養をよくとり、栄養に気を配る。
4. マスクを着用する。
5. 室内の換気と過度の乾燥に気をつける。

それでもインフルエンザにかかってしまったら、次の点に注意してください。

1. 早めに医療機関を受診する。(抗インフルエンザ薬は、発熱から48時間以内の服用がもっとも効果を発揮しやすいとされています)
2. 十分に睡眠をとり、安静にする。
3. 必要以外の外出は控える。

## 献血にご協力ください

3月29日(水)【全血】

男鹿市役所	9時30分~12時00分
(株)男鹿テクノ	13時30分~15時00分
寿恵園	15時15分~16時30分



1 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかよしひろば(9:30~五里合保育園)</li> <li>すくすく子育て教室(10:00~若美幼稚園)</li> <li>エコクラフト教室(10:00~脇本公民館)</li> </ul>	16 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>わくわくひろば(9:30~船越児童クラブ分館)</li> <li>市内小学校卒業式(10:00~船川第一、船越、脇本第二、払戸、野石)・市議会議員一般選挙立候補予定者説明会(13:30~市役所)・エアロビクス講座(19:00~若美コミュニティセンター)</li> </ul>
2 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>0歳児わくわくひろば(9:30~船越児童クラブ分館)</li> <li>エアロビクス講座(19:00~若美コミュニティセンター)</li> </ul>	17 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>若美幼稚園卒園式(若美幼稚園)</li> </ul>
3 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>男鹿北部地区高齢者学級(10:00~セイコーグラウンドホテル)</li> </ul>	18 (土)	
4 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>椿地区室内グラウンドゴルフ大会(9:00~椿市民センター)</li> </ul>	19 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期救命講習会(9:00~男鹿地区消防本部)・秋田県エシキバンドフェスティバル(13:00~市民文化会館)</li> </ul>
5 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>凧作り教室(9:00~男鹿中公民館)</li> </ul>	20 (月)	
6 (月)		21 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成18年市の記念日記念式典(13:30~市民文化会館)・中学生海外派遣研修出発(~30日)</li> </ul>
7 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかよしひろば(9:30~船越保育園)</li> <li>唱歌・童謡を歌う集い(13:30~船越公民館)</li> <li>高校入試(一般)</li> </ul>	22 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>凧作り教室(9:30~脇本公民館)・なかよしひろば(9:30~北浦保育園)・すくすく子育て教室(10:00~若美コミュニティセンター)・高校入試(後期)</li> </ul>
8 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>なかよしひろば(9:30~脇本保育園、船川保育園)</li> <li>すくすく子育て教室(10:00~玉ノ池保育園)</li> <li>エコクラフト教室(10:00~脇本公民館)</li> </ul>	23 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>わくわくお別れ会(9:30~船越児童クラブ分館)</li> <li>男鹿市交通安全対策協議会総会(10:00~市役所)</li> <li>第18期男鹿市高砂大学卒業式(10:00~市民文化会館)</li> <li>若美大学(10:30~若美コミュニティセンター)</li> <li>エアロビクス講座(19:00~若美コミュニティセンター)</li> </ul>
9 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>わくわくひろば(9:30~船越児童クラブ分館)</li> </ul>	24 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校入試(後期発表)</li> </ul>
10 (金)		25 (土)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内保育園卒園式(各保育園)</li> </ul>
11 (土)		26 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市ロードレース大会(8:30~五里合体育館周辺コース)・ビーズアクセサリー作り教室(10:00~五里合公民館)</li> </ul>
12 (日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>凧作り教室(9:00~五里合公民館)</li> </ul>	27 (月)	
13 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内中学校卒業式(10:00~各中学校)</li> </ul>	28 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんぐりひろば(9:30~船越児童クラブ分館)</li> </ul>
14 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>どんぐりひろば(9:30~船越児童クラブ分館)</li> <li>養殖フカメ刈り取り体験ツアー(10:30~戸賀湾)</li> <li>唱歌・童謡を歌う集い(13:30~船越公民館)</li> <li>高校入試(一般発表)</li> </ul>	29 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>すくすく子育て教室(10:00~若美幼稚園)</li> </ul>
15 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内小学校卒業式(10:00~船川南、脇本第一、五里合、北陽、鶴木)</li> <li>すくすく子育て教室(10:00~若美南保育園)</li> </ul>	30 (木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>エアロビクス講座(19:00~若美コミュニティセンター)</li> </ul>
		31 (金)	



### スープ・オペラ

阿川佐和子著…新潮社刊  
平凡な35歳独身女性の前に現れた2人の男性。一つ屋根の下で始まる、恋の花。



### デモナータ2 幕 悪魔の盗人

ダレン・シャン著…小学館刊  
他の子には見えない「あるもの」が見えるため、学校でいじめられているカーネル。思いもよらぬ事態に直面し、つらい運命をたどることに。

## いま話題の本

### 沖で待つ

絲山秋子著…文藝春秋刊

### ナルニア国ものがたり(全7巻)

C. S. ルイス著…岩波書店刊

市立図書館 ☎(23) 2552

### 【3月の休館日】

1日(水)・15日(水)・19日(日)  
21日(祝)

# 施設 Information No.11

## 男鹿市民文化会館

男鹿市船川港船川字海岸通り2号14-2  
TEL 0185-23-2251



船川地区の海岸通りに面する「男鹿市民文化会館」は、昭和55年11月に開館しました。以来、男鹿市の文化活動の中心的な役割を担っている施設です。

1020名(固定席1012、車イス用席4、母子席4)を収容することができ、大ホールは、音楽会、演劇、オーケストラなど多種多様な催し物に対応できるように「見やすい・聞きやすい」ホールとなっています。舞台両袖花道、オーケストラピットなどを設け、照明、音響、各設備も整っています。

講演会など多目的に利用可能で、410名を収容できる小ホール、各種会議に便利な大小会議室、いろいろと床の間、水屋が備わっている茶室、そのほかにも展示コーナー、リハーサル室、練習室など皆さんの目的に合わせた活動ができるようになっています。

毎年、全国各地から民謡愛好者が集まり、自慢ののどを競い合う「秋田船方節全国大会」をはじめ、旬の特産品やイベントが盛りだくさんの「なまはげふるさとじまん市」など男鹿を代表する催し物の会場となっているのも、ここ、市民文化会館です。

市民の文化活動の核となっている「男鹿市民文化会館」で、各グループ、サークル、団体、会社、事業所など、文化活動のさらなる向上を目指してみませんか。市民の皆さんのご利用をお待ちしています。

●開館時間 / 9時～22時

●休館日 / 毎週月曜日、祝日の翌日  
年末年始

●使用料 / 使用する場所によって異なりますので、お問い合わせください。

●お問い合わせ・ご予約は  
男鹿市民文化会館

☎23-2251



▲市民文化会館大ホールで毎年行われている「秋田船方節全国大会」

### 荒川選手おめでとう！

▶締め切り直後の早朝、荒川静香選手がトリノ五輪女子フィギュアスケートで金メダルを獲得したとのニュースが舞いこみました。荒川選手はお父さんの晃市さんが船越荒町の出身という、男鹿にゆかりのある選手です。今回のトリノ五輪では、メダルが確実と言われている選手の皆さんが次々とメダル獲得に失敗する中、荒川選手は周囲のプレッシャーにも負けず冷静で華麗な演技をし、みごと日本に初めてのメダル、それも金メダルをもたらしました。荒川選手のがんばりに心から拍手を送りたいと思います。荒川選手、おめでとうございます。

### すくすく元気に育って！

第三子以降の新生児を出産した方にお祝金を支給しています。



船木 けい 桂ちゃん(船越)  
平成18年1月3日生まれ



加藤菜々花ちゃん(船越)  
平成18年1月7日生まれ